

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	050201030	予算コード	01083252	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	F
事務事業名	シビック・モール事業(まちの活性課)			正規職員数 0.75	国庫支出金 0	有効性	B	必要な事業のみ継続して取り組んでいく	
担当課	まちの活性課			嘱託職員数 0	府支出金 0				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0.16	市債 0	効率性	C		
				歳出(千円)	その他 15,694	妥当性	A		
				人件費総額 6,307	一般財源 6,308	受益者負担	C		
					減価償却費 0				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円) 22,002	緊急性	A	事務事業実施内容		
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円) 219			無料公衆無線LAN(フリーwifi)ランニングコスト、長者パル開催、ちぬうみ創生神楽活動、旅行企画社会実証実験、通訳ガイド育成、マーケティング調査業務、宿泊事業者ネットワークの形成等		
対象	活動指標			H29実績	公的関与	B			
その他	対象数	通訳ガイド研修受講者数		18.0					
インバウンド(訪日外国人観光客)	多言語案内QRコード設置数			40.0	実施主体・委託化	B			
事業の内容	観光周遊バス乗者数			5,725.0	他の事務事業との関連	C			
インバウンド(訪日外国人観光客)の取り込みを図るため、受入環境整備と運営者の支援による来訪者目線に立ったエリアマネジメントの取組みを行う	マーケティング調査件数			191.0					
	オプションツアー申込者数			22.0					
	成果指標			H29実績	透明性	C			
	地域づくり活動の参加人数			117.0					
	インバウンド観光客数			2,240,000.0	財政健全化計画	未入力			
	外国人延べ宿泊者数			100.0					
	経済波及効果(地域内消費額)			7,100,000.0	財政健全化の取組	未入力			
事業の目的	コスト指標			H29実績	改革改善プラン達成度	未入力			
関西国際空港の玄関都市という地の利を活かし、インバウンドの誘客及び消費喚起を促すことでの地域経済活性化をめざす	通訳ガイド1人当たりの育成経費			163,388.8					
	QRコード1件当たりの経費			75,000.0					
	観光周遊バス1人当たりの乗車経費			873.4					
	1件当たりの調査経費			785.3					